

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 株式会社 紀文西日本	住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 550-0002 大阪府大阪市西区江戸堀一丁目15番27号
----	---------------------------	----	---

本票作成	部署名：生産効率保全課
------	-------------

主たる業種	分類コード	09	業種名：食料品製造業
-------	-------	----	------------

事業の概要	水産練製品
-------	-------

県内の主な工場等	番号	工場等の名称	所在地
	①	岡山総社工場	岡山県総社市井尻野700番地

特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)
------------	--

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 26 年度)	(令和 元 )年度排出量	目標年度(令和 元 年度)
	13,682 t CO <sub>2</sub>	10,123 t CO <sub>2</sub>	13,408 t CO <sub>2</sub>

主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(令和 元 )年度排出量
	①	岡山総社工場	10,123 t CO <sub>2</sub>
		t CO <sub>2</sub>	

削減目標の達成状況	計画期間：	平成 27 年度	～	令和 元 年度	( 5 箇年度)
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	( 元 )年度削減実績	目標削減率	目標達成	
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	8.5 %	2.0 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成	<input type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 生産重量	原単位当たり排出量		
		基準年度	( 元 )年度	目標年度
		0.854 t CO <sub>2</sub> /(ton )	0.781 t CO <sub>2</sub> /( ton )	0.837 t CO <sub>2</sub> /( ton )

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和 元 年度)	達成率等
指標の状況				

【削減状況の自己評価】

CO<sub>2</sub>排出量が大きく削減できている点としては、基準年度と比較して需給電力会社の変更が大きく、以前の中国電力株と比較すると、CO<sub>2</sub>排出係数が中国電力株で0.000636、現在契約している関西電力株で0.000462と約72.6%となっています。こういった所でCO<sub>2</sub>の排出量の削減に大きく貢献しています。  
 しかしながら、前年度と比較すると原単位基準である生産重量が下がっているにも関わらずCO<sub>2</sub>の排出量は増加傾向にありました。その中で今期実施した冷却設備の入電時間制御の効果としては、電力使用量を約56,232Kwh/年の削減効果とCO<sub>2</sub>換算で約25tCo<sub>2</sub>の削減につなげることが出来ました。

**【推進体制】**

日々のエネルギー使用量の確認を行い、各生産ラインごとの電気、ガスの使用量を計対比で確認し使用量から、使い方、設備異常など見つけ出し対策を行っている。

**【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】**

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
岡山総社工場	<p>(令和元年度(平成31年度)実施分)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・電力会社切り替え(4月、5月までのCO2排出係数差)</li><li>・冷却設備室外機への散水装置見直し(散水力維持の為配管等の見直し)(6月実施)と散水時間自動制御による水使用量の削減(排水設備の維持管理費削減の為)</li><li>・冷却設備室外機への遮光カーテン維持管理(7月実施)</li><li>・空調設備の入れ替え(8月実施)・・・冷却能力維持と冷却機の負荷削減</li><li>・蒸気漏れヶ所の修理、高圧蒸気系統(2月初実施)・・・総点検時の時のみ対応可能なためこの時期まで待機</li></ul> <p>(今後実施予定分)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・室外機への散水装置維持管理</li><li>・室外機への遮光カーテン維持管理</li><li>・老朽化設備の入替、メンテナンスによる効率化</li><li>・冷却設備入電時間規制制御による無駄な電力の抑制(7台)横展開</li></ul>

**【森林保全等吸収源対策への取組】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【その他特記事項】**

--